



名取市図書館友の会

なとと通信

第9号 2021.6.25

連絡先

事務局 名取市図書館

022-382-5437



第4回定期総会書面開催・表決の結果について

コロナ禍の中、通常の総会は難しいと世話人会で判断し、今回は書面開催となりました。表決書は80名と沢山の方から提出いただきました。書面表決の結果は、下記の通りです。

お寄せいただいた貴重なご意見や「なとと」への温かな言葉に心から感謝申し上げます。また書面開催のため十分な議論ができなかったことをお詫びいたします。議論が必要な事項につきましては、次回の総会に向けて世話人会でも議論を深め、再度提起させていただきます。ご了承ください。これからも図書館と共に(友)に更に充実した「なとと」を目指していきたいと思います。

《ご意見等》

《議案》

第1号 令和2年度活動報告

賛成 80 反対 0

第2号 令和2年度会計決算報告

賛成 80 反対 0

第3号 令和3年度活動計画(案)

賛成 80 反対 0

第4号 令和3年度会計予算(案)

賛成 80 反対 0

第5号 役員の選任

賛成 80 反対 0

*講演会の希望として、地元宮城在住の堀米薰さんをお願いしたいです。

*「なとと」会員について 賛助会員は2名です。法人名または団体名を記載したらどうでしょうか?

(令和2年度の賛助会員は、いませんでした。加入されたら総会資料に記載します)

*図書館のはり紙に、「なとと」会費未納の方 はやめに・・・の様なかき方に少し違和感、ありました。

*コロナなど諸事情の中、多岐にわたりありがとうございます。

*お忙しい中、図書館を多面的に支えていただき感謝しております。「なとと通信」本のバトンが楽しみです。

*清潔にゆったりと整備されている事に感謝です。「なとと通信」も素敵な広報誌ですね。

*会費だけの会員で申し訳なく思っています。

*コロナが落ち着いたらたくさん参加したいと考えています。

*監査報告の実施日は令和3年4月24日が正しいのではないでしょうか。令和2年になっております。

(ご指摘の通りです。大変申し訳ございませんでした。お詫びいたします)

*コロナ禍に於かれましても活動されている「なとと」の皆様の事が「なとと通信」にてよく知ることができます。これからも皆様の事、応援しております。柴崎館長様本当におめでとうございます。

*「なとと通信」で多彩な活動をしていることを知り、正直驚きました。掲示板ではゆっくり見られないで、まとめてじっくり読むことができ、よかったです。場所は奥過ぎて目にされにくいと思いますので、ご配慮下されば嬉しいです。



令和3年度活動計画

ボランティア活動



(図書館への日常的なサポート活動)

内 容	備 考
書架整理・返本	随時
本の修理	毎週木曜日 午後
新聞記事のスクラップ	毎月第2木曜日 午後
本のフィルムコーティング	毎週水曜日 午前
保健センターで赤ちゃん絵本ガイドブックの配布	毎月2日間 午前
布絵本製作	毎月第1・第3金曜日 午前
土よう日のおはなし会	毎月2回土曜日 午後
ミニミニおはなしタイム	毎週木曜日 午前
図書館イベントの協力	随時



ミニミニおはなし
タイム



図書館まつり
「なとと」コーナー

新聞スクラップ

広報のお手伝いして下さる方も募集中です

世話人会 毎月

「なとと通信」の発行 年4回(6月 9月 12月 3月)

♪わたしからあなたへ♪

本のバトン no. 4 「二千七百の夏と冬」

OZAWA OSAMU

二千七百年前、縄文時代と弥生時代が交差する頃の物語です。

東日本のダム建設地で発見された人骨から物語は始まります。縄文から弥生へ、二つの文化の共生の道すじを探す、若いウルクとカヒィの恋と共に描く歴史ロマンです。

読み進むうちに、何故か、舞台は宮城県では?と思いつつ、長編ですが一気に読み終えました。

「明日の記憶」「海の見える理髪店」「金魚姫」等、ミステリーやシリアルス、ユーモラスな作品と、幅広い作風の荻原浩さんの著作です。

二千七百年前の名取はどのようだったのでしょうか?農耕に適した平野が広がる名取にも、稻作文化が訪れました。縄文時代、弥生時代の遺跡が名取にも分布しています。興味のある方は名取市歴史民俗資料館で、当時の人々を想い描くのはいかがでしょうか?



「二千七百の夏と冬」

上・下巻

荻原 浩著

双葉社:出版

令和3年度 どうぞよろしくお願いします



新代表に選ばれて

島貫 徹



今年の第4回定期総会(書面)「名取市図書館友の会・などと」において、代表に選出されました島貫徹です。

これまでの3代表のうちの三塚玲子さんの後任として選ばされました。本当に微力であります、がんばります。皆様のご協力よろしくお願いします。増田祐子、篠原由江の2代表、新役員、「などと」会員、柴崎館長はじめ図書館職員に協力して、より良い図書館づくりに行動して行きたいと考えています。

図書館は「森羅万象」と教えられてきました。楽しい図書館、心安まる居心地の良い図書館、情報の発信地となる図書館を目指して頑張ります。

新型コロナウィルス感染症が収束し、一日も早く「普通の日常」が来ることを願っています。

会員、市民、図書館職員の皆様のお力を借りて、図書館を盛り上げて行きたいと思います。この一年どうぞよろしくお願ひします。

三塚玲子さま

設立当初から3年間、代表としてのご活躍に心から感謝申し上げます。お疲れ様でした。

引き続き幹事としてよろしくお願い致します。

令和3年度役員

代表	増田 祐子
代表(広報)	篠原 由江
代表(広報)	島貫 徹
会計	玉田 浩美
会計	大野 七海
幹事	大野 千晴
幹事	丹野 恵子
幹事(広報)	中山 和枝
幹事	三塚 玲子
幹事	山口 美代子
監事	小澤 修
監事	下澤 なおみ

★★3月～5月のナイトライブラリー★★

★3/26 「よそものの僕が閑上でやっていること」



高橋大善氏は福島県相馬市生まれの(株)センシン食品の二代目。

相馬の海は、豊饒の海。頑張る程、収入も増える嬉しい海。原釜港は全国でもトップレベル。2011.3.11 の東日本大震災で根こそぎ流され、重なる原発事故。ドン底へ。

二代目は、その時、東京でバンドマン。選んだのは、自分の「夢」。だが、いつしか募る故郷への想い。実家の稼業は超赤字。そんな中、閑上から声が掛り、家族で一大決心。閑上へ。Yuriage suns仲間のお陰で、現在がある。頑張れる今日がある。前進あるのみ。

★4/30 「笹谷峠と川崎町の古道を歩く」 6/25 に延期

★5/28 「道端の薬草～薬草利用の基礎知識～」

春、芽吹いた草木が青々と勢いを増すこの季節に環境とくらしや薬草について造詣の深い今野勇氏をゲストにお迎えしました。身近な薬草・山菜から特に酷似有毒植物の見分け方や民間薬と漢方薬との違い等々普段伺えない話に皆さん耳を傾けた一時間でした。

そしてお土産のお茶と紅花の種たち、今頃きっとプランターの土の中でその時期を待っているかも。

★これからのナイトライブラリー★

★6/25 「笹谷峠と川崎町の古道を歩く」

ゲスト「みちのく杜の湖畔公園」職員
土方 敏彦氏 (相互台在住)

★7/30 「アコーディオンライブ」

ゲスト Ne ! 風琴

★8/27 「組手ってなあに?」

ゲスト 竹中 雅治氏(登米町森林組合 参事)
杉本 洋文氏(建築家)

参加費 一般 300円 「などと」会員無料

日 時 毎月最終金曜日 19:30～20:30

会 場 カフェコーナー

定 員 40名 参加費 イベント毎

申込み 図書館へ

でんこんばん

ブックコート講習会開催

日 時 7月 17(土) 10:30～12:00

会 場 増田公民館 研修室2

定 員 10名

申込み 図書館

主 催 名取市図書館友の会・などと

